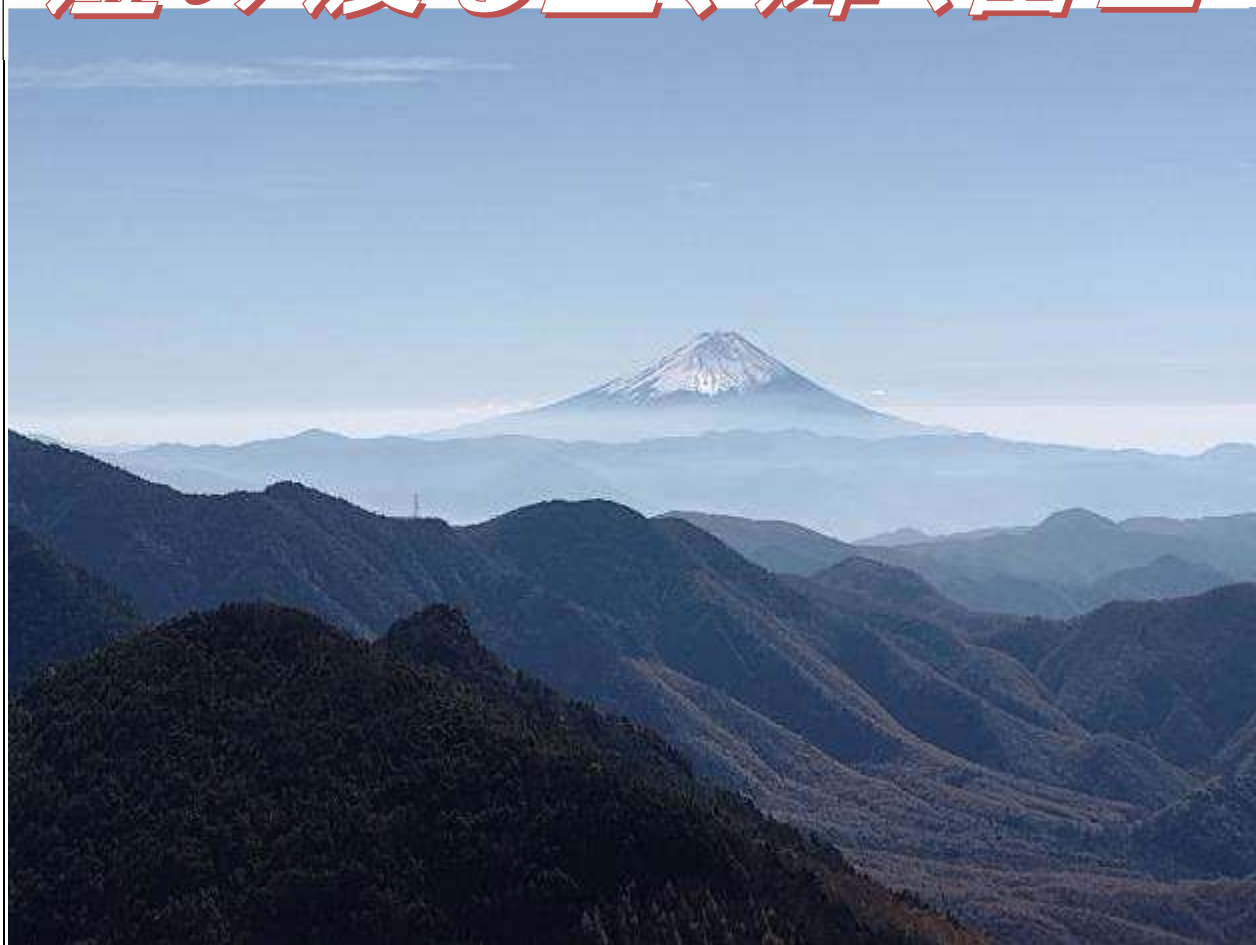




手賀沼(我孫子市)

# 澄み渡る空、輝く富士



2021.10.30 瑞牆山より見える富士山

12月の定例会は  
12月7日(火) 19:00~  
我孫子北近隣センター並木本館  
(スリッパを忘れずに)

# 定例山行計画

# ご案内



定例山行計画 大仏ハイキングコースを歩く 源氏山 (93m)		企画 飯塚 リーダー 高橋芳 グレード: 1A	
月 日	令和3年12月 18 日(土) 日帰り		
山 域	鎌倉	地形図(又は日の出日の入り)	1/25000 鎌倉
目 的	鎌倉の社寺で1年の納を行う 年の暮れをゆっくりと過ごし来年の健康と幸を祈る		
費 用	約 3,000円 (休日おでかけパス 2720円)	交通機関	JR・江ノ電
行 程	湖北 5:59→我孫子 6:12→上野 6:45/54→戸塚 7:38/40→鎌倉 7:53→長谷駅⇒長谷寺⇒高德院(鎌倉大仏)⇒大仏ハイキングコース⇒佐助稲荷神社⇒宇賀福神社(銭洗弁財天)⇒源氏山公園(源氏山山頂: 93M)⇒鶴岡八幡宮⇒鎌倉駅→大船→上野→柏・我孫子・湖北 歩行時間 約 3時間30分		
個人装備	日帰りハイキング一式 感染対策用物品一式		
メ モ	<p>*鎌倉アルプスで年間計画に入れましたが、通行止め箇所があり、今回大仏ハイキングコースに変更して実施します。飯塚さんが企画し、すべて計画しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長谷寺 御足参り 1300年特別参拝: 志納金¥1,000 例年は12月18日のみ。本年は毎日 但し18日は他の行事もあり午前中は待ちになる 参拝料: ¥400</li> <li>・佐助稲荷神社 参拝料: 無料</li> <li>・高德院(鎌倉大仏) 参拝料: ¥300</li> <li>・宇賀福神社(銭洗弁財天) 参拝料: 無料</li> <li>・鶴岡八幡宮 参拝料: 無料</li> <li>・江ノ電 運が良ければ長谷寺本尊造立1300年記念で作られた観音電車に乗れるかも。</li> </ul>		

定例山行計画 「千葉県勤労者山岳連盟ハイキング委員会主催 房総ロングハイキング」 リーダー：小島洋子 グレード：1A			
月 日	2022年1月29（土）日帰り		
山 域	首都圏自然歩道房総海岸線 （関東ふれあいの道千葉17：浪花駅～御宿駅）	地形図	1/25000 御宿
目 的	千葉労山参加の山岳会メンバーとの交流及び、南房総の海岸線と山々の景観を楽しむ。		
費 用	約 4000 円（ジパング往復で使用可）	交通機関	J R
行 程	<p>我孫子 6:00→新松戸 6:14/19→新習志野 6:47/53→曾我 7:08/18→上総一ノ宮 7:59/8:03→浪花駅 8:24</p> <p>浪花駅 8:45⇒八幡神社参拝 9:00/9:10⇒岩船港入り口⇒岩船地藏尊 9:45/9:55⇒釣師海岸 10:05/10:10⇒瓢箪池 10:20/10:30（御宿オーシャントレイルコース）尾根道⇒小浦海岸（昼食）12:00/12:30⇒海洋生物研究所 12:40⇒ドン・ロドリゴ上陸地見学（往復）13:00⇒小浪月⇒メキシコ記念塔入り口 13:20⇒記念塔 13:40/14:00（オーシャントレイルコース下山）⇒岩和田海岸⇒月の砂漠海岸⇒月の砂漠象14:30⇒御宿駅 15:00 着</p> <p style="text-align: right;">歩行時間約 6 時間 15 分（休憩時間含む）</p>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毎年実施の“千葉県勤労者山岳連盟ハイキング委員会”企画運営のハイキングに“岳人あびこ”として参加します。</li> <li>・ 瓢箪池から小浦海岸迄は海岸線から離れて尾根道を歩きます。</li> <li>・ 車で参加→御宿駅駐車場 御宿発 8：45→浪花駅に 8:50 到着。出発より 5 分遅れですが待っています。尚、渋滞でこの時間に着かない場合は瓢箪池で合流して下さい</li> <li>・ 従来は 1 泊 2 日貸し切りバス利用で行っていた。房総ロングハイキングを新型コロナウイルス感染防止のため、日帰りで実施。</li> <li>・ 雨天中止の場合→1 月 26 までにメールで連絡します。</li> <li>・ ジパング使用→（我孫子～御宿）往復切符 2,760 円</li> </ul>			

# 定例山行報告

25周年記念・定例山行報告			
愛宕山～難台山～吾国山 (306m～553m～518m)		リーダー：藤家 グレード：2A	
月日	2021年10月24日（日）日帰り		
山城	茨城	地形図	1/25000 岩間・加波山・羽黒
目的	25周年を祝う		
費用	約2,500円	交通機関	JR
行程	我孫子駅 6:26 始発→岩間駅 7:24/7:40⇒天狗の森駐車場 8:50/9:00⇒南山展望台 9:30/9:40⇒団子石峠 10:05⇒難台山（昼食）11:30/11:50⇒旧洗心館 12:55/13:05⇒吾国山 13:25/13:40⇒福原駅 15:00/15:54→友部駅（乗り換え）→我孫子駅 17:35 <歩行時間 約6時間30分>		
ルート状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道標は整備されており道迷いはない。</li> <li>・登山道の一部は粘土質で滑りやすい。</li> </ul>		
参加者	藤家（L）、小野（SL）、外崎（記録）、佐藤（清）、蟹江、北角、大賀（やまなみ）、成島、一氏 計9名（男性3名 女性6名）		
メモ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ときわ路バス利用（2,180円）</li> <li>・岩間駅を起点として、福原駅までの縦走コース。低山ではあるがアップダウンが多い。</li> <li>・コースは初心者～健脚者向けと、数本のコース設定可。</li> <li>・春には「すずらんの群生」、「カタクリの群生」が見られる。</li> </ul>		



吾国山山頂





筑波山を望む



木漏れ日の中・・・



難台山山頂

山名	横尾山・瑞牆山 (1818m)・(2230m)	山行目的	岩峰と紅葉・温泉を楽しむ・黒森コース 富士見平コースを一周する	
山行種類	(定例) 山行	山行形式	日帰り リーダー:室崎 グレード:2B	
山城	奥秩父	地形図 (1/2.5万)	1/25000 瑞牆山、金峰山	
日時	令和3年10月29日(金)~31日(日) テント泊			
費用	1,5000円	交通機関	マイカー	
コース・ 日程	<p><b>1日目</b> 2021年10月29日(金) 5:30; 我孫子駅北口ロータリー発(室崎車、郷田車に分乗)→8:15/30 談合坂SA→9:29 須玉IC通過→9:35/55「おぎの」で買物→10:35 瑞牆山キャンプ場着。テントを張る、昼食。→12:00 横尾山に向け出発→12:20 横尾山登山口着。直ちに横尾山へ。⇒13:15/30 カヤトの原⇒14:00/10 横尾山頂上⇒14:40/45 カヤトの原⇒15:15 横尾山登山口着→15:35 キャンプ場着→夕食準備、夕食、焚火。就寝 &lt;歩行時間 約3時間&gt;</p> <p><b>2日目</b> 10月30日(土) 5:00 起床→6:11 車で瑞牆山登山口へ→6:18 瑞牆山山頂へ向け出発→8:46/55 不動滝⇒10:25/11:30 瑞牆山山頂。昼食、写真撮影。⇒14:02/25 富士見平⇒15:30 キャンプ場到着→夕食準備、夕食、焚火、就寝。 &lt;歩行時間約5時間30分&gt;</p> <p><b>3日目</b> 10月31日(日) 6:00 起床、朝食→8:27 キャンプ場発→8:40/50 みやま山荘→9:10 益富の湯→10:54/13:15 みたまの湯にて入浴、昼食→13:31 甲府南IC→15:20/50 石川PA→17:45 我孫子市着</p>			
参加者	室崎宏治(L)、郷田(SL)、中村育子(SL・会計)、矢野朝水(記録・やまなみ) 土田(会計・写真)、参加者(男性4名、女性1名)5名			
メモ	<p>・&lt;横尾山&gt;カヤトの原までは、なだらかな道と後半少し急登の樹林帯の中を進む。カヤトの原から前後左右に展望が広がる稜線を進む。全体的に危険箇所等のない快適なハイキングコースである。登山口(信州峠)に10台程駐車可&lt;瑞牆山&gt;黒森コース登山口からは、種々の景色が観れる。その後山頂まで岩稜帯が続く。途中各種の石柱がある。山頂付近、鎖、階段等あり確実な3点確保等十分な注意が必要</p> <p>・瑞牆山は絶好の行楽日和も重なりかなりの混雑であった。</p> <p>・変化に富んだ岩稜帯を中心とする登山路も楽しいが、山頂からの眺望がこの山の最大の魅力、山頂からの富士山、南アルプス、八ヶ岳、奥秩父山系、上信高原などの360度大パノラマは圧巻、十二分に堪能することができた。</p> <p>写真参照。 全般総括</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・瑞牆自然公園キャンプ場は素晴らしい景色</li> <li>・富士山がきれいにみえた。改めて雄大さに感嘆した。</li> <li>・ルートは標識がはっきりしていてわかりやすい。</li> <li>・下りは急坂が多かった。</li> <li>・頂上はきれいで見晴らしが良かった。</li> </ul>			



瑞牆山





瑞牆山頂上



瑞牆山自然公園キャンプ場



瑞牆山自然公園キャンプ場より見える瑞牆山



キャンプファイヤー



増富温泉近くのたにの紅葉



キャンプ場



黒森コース不動滝

25周年記念山行報告	三鈷室山～前室山～妙見山 (870m) (880m) (879m)	L大畠 SL田村 グレード: 2B
月 日	令和3年10月30日(土) 日帰り	
山 域	茨城県北部	地形図 1/25000 磐城片貝
目 的	25周年を祝い記念山行を楽しむ	
費 用	3,000円	交通機関 マイカー2台
行 程	我孫子駅(北口公園前) 5:40→谷田部 IC→那珂 IC→道の駅さとみ 7:30/40→里川コミュニティーセンター 8:00/10→登山口 8:20/25→熊穴林道出会 8:45→尾根道分岐 9:00/10→三鈷室山山頂 10:10/50(昼食)→林道岡見線出会→前室山 11:55/12:05→妙見山 12:30/40→林道岡見線出会 13:00→里川コミュニティーセンター 14:00/10→プラトールさとみ(見学)→那珂 IC→谷田部 IC→我孫子駅 歩行時間 4時間30分 行動時間 5時間50分	
ルート状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>*車は里見コミュニティーセンター前路肩に数台、登山口路肩にも数台置くことができる。</li> <li>*三鈷室山山頂までは道標完備で迷うことは無い。</li> <li>*熊穴林道から尾根道(福島県との県境尾根)に入ると山頂まで土塁が築かれている。</li> <li>*三鈷室山山頂からは道標は無い。林道を10分ほど下り熊穴林道の終点を右に見てその対面の登山道に入る。それから3度林道を横切るが次の取りつきは大体対面近くに在る。</li> <li>*妙見山へは植林の中の急登を山頂めがけて登る。</li> <li>*下山の岡見林道は時折車も通る舗装路。</li> </ul>	
参加者	L大畠(車・やまなみ) SL田村 高橋芳 千葉 矢野貞(車・カメラ) 本田(旗) 村越 北田 小林(会計) 小島(記録) 合計10名	
メモ	<ul style="list-style-type: none"> <li>*25周年山行がなければ足を踏み入れることもなかったであろう山で当会では初めての山行。</li> <li>*三鈷室山は茨城の民話にも出てくる歴史のある山。登山口に名前の謂れを書いた碑があるが風化して読めない。</li> <li>*福島県との県境尾根を登る。昔の藩の境界で延々と土塁が築かれていて歴史を感じる。</li> <li>*左の福島県側は広葉樹林帯、右の茨城県側は杉の植林帯が山頂まで続いていて面白い。</li> <li>*真っ青な空の下、山頂での記念撮影はカメラ系の奮闘あり、また、それぞれ記念Tシャツを脱いだり着たりでワイワイと楽しかった。</li> <li>*三鈷室山の山頂には信仰の山らしく3つの石碑が祀ってあった。</li> <li>*前室山、妙見山への登りは杉の植林の中、道なき道を山頂を目指す。地図、コンパス、GPSが必要だろう。</li> <li>*妙見山の山頂には苔むした小さな祠が1つ、ひっそりあり、寛政の文字が判読。江戸時代か?</li> <li>*下山は舗装された岡見林道を約1時間下った。所々の紅葉に歓声をあげたり、ひっそり咲くつるリンドウやキバナアオギリ、林間から覗く遠くの山肌に秋を感じつついつの間にか下山。</li> <li>*三山とも展望がなかったが最高の登山日和に恵まれて、誰一人行きかう人もない静かな静かな山旅を同行のお仲間と共に十分に楽しむことが出来た。</li> </ul>	



ツルリンドウ





歴史を感じる  
妙見山頂上の祠



三鈷室山への道



三鈷室山にて



キバナアオギリ



前室山にて

定例山行 八十里越え (鞍掛峠/967 m / G:2B→3C) L: 白崎			
日時	2021年11月3(水)～5日(金)		2泊3日 テント・小屋泊まり
目的	古の裏街道、八十里越えを歩く	山域・地形図	越後山脈
費用	約21,000円	交通機関	マイカー
11月3日	我孫子・柏 3:30～4:00 → 柏 IC 4:20 → 常磐道/外環道/関越道 小出 IC 7:15 → 吉ヶ平 8:45/9:20 ⇒ 休憩 10分 ⇒ 椿尾根 11:00/11:10 ⇒ 番屋乗越 12:25 (昼食 15分) 12:40 ⇒ ブナ沢 14:30 (テント泊) <歩行時間/約4時間半>		
11月4日	ブナ沢 7:40 ⇒ ブナ沢渡渉 8:00 ⇒ 高清水沢 8:50 ⇒ (休憩 15分) ⇒ 空堀小屋跡 8:55 ⇒ 空堀 9:00 ⇒ 殿様清水 9:25 (休憩 10分) 9:35 ⇒ 鞍掛峠 10:30 (休憩 5分) 10:35 ⇒ 小松横手 11:05 ⇒ 田代平 11:55 (昼食 25分) 12:20 ⇒ 五味沢林道への分岐 12:25 ⇒ (休憩 5分) ⇒ 橋 13:20 ⇒ (休憩 5分) ⇒ 林道ゲート 14:40 宿の車にてピックアップ 宿 (大雲沢ヒュッテ) 15:00 宿泊 <歩行時間/約6時間>		
11月5日	宿 8:00 → 河井継之助記念館 10:00/11:00 → 貝掛温泉 13:15/15:00 → 昭和 IC → 関越道/外環道/常磐道 → 柏 IC 20:30 → 我孫子 20:45		
ルート状況	<p>全体的に古道の面影が残っているのはルートの半分ほどで、全ルートの10%程度は崩落によって古道がまったく失われている。その崩落部分の多くは、斜面や崖をへつって通過していくことになる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・吉ヶ平～番屋乗越/比較的崩落箇所は少なく、トラロープの設置は5箇所ほど。</li> <li>・番屋乗越～ブナ沢/緩い下りとなるが谷側は100mほど切れ落ちていて、水が流れている沢はすべてへつりを強えられる。トラロープの設置は15箇所ほど。</li> <li>・ブナ沢渡渉/沢が木によってせき止められる形になっていて、そのせき止め部分を渡渉する。雨が降って増水したあとの渡渉は、少々やっかいではあるが、今回は問題なかった。</li> <li>・ブナ沢～殿様清水/比較的歩きやすく、一般的な登山道の様相。</li> <li>・殿様清水～鞍掛峠/鞍掛峠の手前500mほどの区間はすべて崩落していて、斜度40～50度ほどの斜面のへつりを強えられる。トラロープの設置は15箇所ほど。</li> <li>・鞍掛峠～田代平/比較的歩きやすいが、それでも崩落箇所は突然現れる。トラロープの設置は5箇所ほど。</li> <li>・田代平～五味沢林道/昭和40年代にはマイクロバスが五味沢林道を田代平まで上がってきたらしい。しかし、その林道上部にも崩落箇所がある。トラロープの設置も3箇所ほど。</li> </ul>		
参加者	白崎 (L・カメラ) 北田 (SL) 千葉・小林安 (食担) 土田 (会計) 布能 (カメラ・医療) 細谷 (記録) 7名 (男4・女3)		

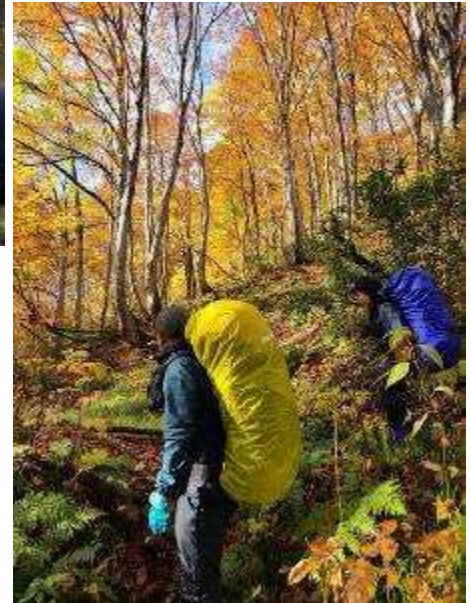
メモ

- 他の方たちの山行レポ参照させていただいたものの、写真だけでは山行のリスクが判断できないため、10月中旬に細谷さんと二人で下見に出かけた。できれば宿泊予定地の殿様清水まで行きたかったが、ブナ沢の水量が多く、旧ルートを探ったため高清水沢までしか行くことができなかった。しかし、番屋乗越～ブナ沢間のリスクについては、把握できた（その内容は山行通信でメンバーに紹介）。
- 一週間前から山行当日の予報のチェックを始めると、あまりよろしくない気配であった。確実性を期するため、北田・細谷・白崎の3名で予報情報を共有しながら様子をうかがった。
- 雨が降るとテント撤収に時間がかかり、全ルートを歩き通せない可能性が出てきたため、エスケープルートを探った。二つのルートが候補にあがったが、五味沢林道を下るルートの下山口が宿にも近く、使えそうであった（宿にも使えるかを確認した）。
- 出発前日、北田さんより雨が強そうなら巻機山の山荘に行つてはどうか、という提案をいただいた。そこで、天候次第で3つの選択肢からルートを決めることにした。その3つとは、①番屋乗越まで行って山行継続が難しいと判断したら引き返して巻機山の山荘に向かう、②ブナ沢手前のキャンプ適地でテント泊して翌日は五味沢林道を下る、③予定通り殿様清水まで行ってテント泊し入叶津を目指す、というもの。
- 当日は予定より早めに吉ヶ平に到着し、9:20には出発できた。歩き始めてすぐに雨に降られたが、その雨も10分ほどでやんで時折陽が差し込む天候になった。
- 登り始めの紅葉は色づき始め程度であったが、高度を上げるに従って色づきが鮮明に。
- 番谷乗越で昼食をとったあと、全員一致でブナ沢まで行くことを決定した。
- 番屋乗越では小雨がパラついたが、次第に天候が回復し、ブナ沢手前のブナ林に入ると、我々を歓迎してくれるかのように陽が差し込み始めた。ブナの紅葉はちょうどクライマックス。期待通りであった。
- ブナ沢手前のブナ林はとても居心地のいい場所で、そこにテントを設営。雨に降られてもいいようにタープも張った。これが大正解で、時折降ってくる雨からの避難所になった。
- 夕食は鶏肉のレモン鍋と海藻サラダ、そして炊いたご飯のセット。多めにつくった残りは、翌朝の朝食用とした（クマ対策として食料はテント内に持ち込まず、タープの下にまとめて置いた。キツネ等の動物が寄ってくる可能性があったが、それは無視した）。
- 日没とともに辺りは急に暗くなり、6時過ぎには各自テントに戻って就寝した。
- 夜中に幾度が雨が降ったが3時過ぎには止んだ。6時過ぎに起床、朝食の準備にかかり、6時半には朝食をとって7時40分には行動開始できた。予報では、4日は日中ずっと雨であったが、雨が降る気配はなく、日中ずっと天気はもってくれた。
- 殿様清水までは順調で、そこから30分ほど歩くと、崩落地が現れた。高度感それほどないものの（30～50m）、滑落したら重大事故につながる場所だけに、緊張感が続いた。
- 鞍掛峠で少し休憩。鋭気を養い、田代平に向かう。八十里越えルートで唯一、携帯が通じる場所が田代平周辺なので、携帯のマナーモードを解除して歩き始めた。
- 田代平が見えてきた頃、携帯が一時的に通じた。そこから宿に電話をかけてみるも応答音がない。仕方なく、田代平までそのまま歩き続けた。そこでの休憩中、宿の主人の携帯番号が記されたメールを受信。携帯に電話をかけるも通じず、ショートメールに望みをつないで、五味沢林道を下る旨を打って、さらに林道への分岐まで歩いた。そこで、携帯をチェックすると、了解した旨の返答があり、気が楽になった。
- 五味沢林道は、ルート状況に書いた通りで、マイクロバスが通行できたほどの広さがある。しかしながら、その道が突如として消える場所があり、そこでもヘツリを強いられた。
- 1時間ほど林道を下ると、道は平坦になってきて、俗にいう「林道歩き」の様相に。そして2時40分、下山口（林道ゲート）で出迎えに現れた宿の主人と合流できた。





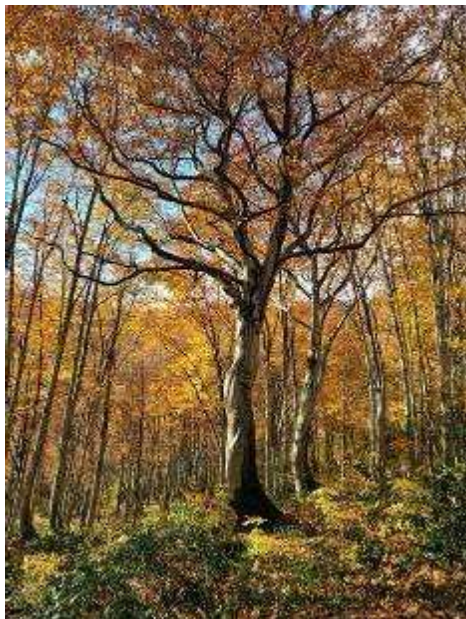
殿様清水での休憩。  
烏帽子岳が陽の光を浴びて  
喜んでいるようだ。



ヘツリを繰り返しながらブナ沢まで降りてくると、  
黄葉したブナがにこやかに我々を迎えてくれた。



昔の人もこのブナの林を歩き、癒されて  
いたのであろう。とても快適で、  
この日の宿はここにすることにした。



樹齢はどのくらいだろうか。  
神々しいブナが他を圧倒している。



テントを設営して食事の準備。食事は鶏のレ  
モン鍋に海藻サラダ、それに炊いた白飯だ。





田代湿原を少し過ぎた辺り



鞍掛峠の案内石。この山行の最高到達地点でもある。



明けて4日の最初のポイント、ブナ沢の渡渉。この日は水が少なく、女性でも問題なく渡れた



番屋乗越にて。小雨がパラっていたが、全員一致で先に進むことにした。



古道は沢筋で崩落していることが多い。ここでは、高巻きつつ沢を越えていく。



定例山行報告 <b>筑波山</b> (877m)		リーダー: 郷田 G: 1A	
月 日	令和3年11月6日(土) 日帰り 天候: 快晴		
山 域	茨城南部	地形図	1/25000 筑波山
目 的	① 25周年記念山行 ② 日本百名山と紅葉を楽しむ		
費 用	1,000円	交通機関	自家用車
行 程	我孫子駅前 06:47→一般道 (R6他) →つくば市→つくば道 (6丁目鳥居～) 07:51/08:05→筑波山神社 08:40/08:55→(白雲橋コース) →弁天茶屋跡 10:25→女体山 11:15→御幸ヶ原→11:27/12:35→(御幸ヶ原コース) 男女川 1307→筑波山神社 14:00→駐車場 14:40→我孫子駅解散 16:40 (歩行時間: 4時間30分、休憩時間: 80分)		
ルート状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(登り: 白雲橋コース) よく整備されたハイキングコースである。岩や木の根が多数あり注意が必要</li> <li>・(下り: 御幸ヶ原コース) 危険箇所もないよく整備されたハイキングコース</li> </ul> ケブカと並走、途中休憩ベンチあり		
参加者	郷田 (L) 小山 (写真) 室崎 (記録) 室崎育美 (ゲスト) (男2名、女2名 計4名)		
メ モ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・25周年記念山行、茨城の山を登る企画 (N07)</li> <li>・紅葉シーズン週末で大変な賑わいであった。家族連れや団体あり、神社、山頂は行列待ちの状況</li> <li>・筑波山神社の参道は、日本の道100選(記念Tシャツ着用し記念撮影)</li> <li>・筑波山神社で25周年及び今後の安全山行を祈願する。</li> <li>・御幸ヶ原でお汁粉サービスを行う。新たにバーナーコーナーあり。</li> <li>・今日も一日、楽しく充実した山行、メンバー全員のご協力に心から感謝します。</li> </ul>		



つくば道  
(神社の参道: 日本の道100選)

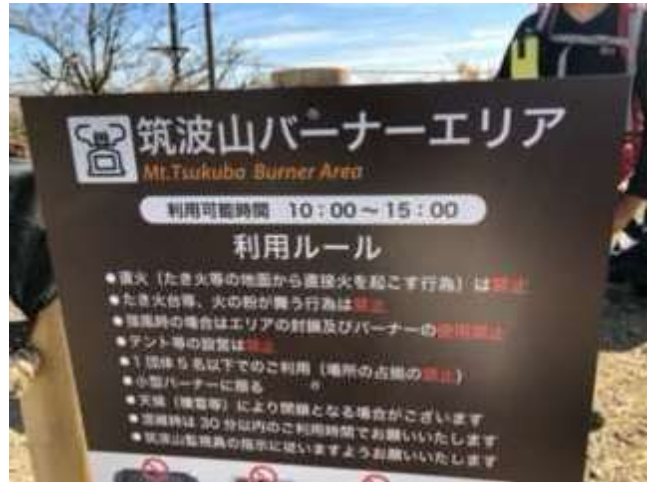


つくば道を歩く





登山道は大変な賑わい  
(山頂や神社は渋滞の状況)



山頂に新コーナー（バーナーエリア）  
が設置され



筑波山神社で25周年を祝う。

山名	山行報告書 堅破山(658m)～土岳(599m)				
月日	令和3年11月6日(土) 日帰り		天候	快晴	
種別	岳人あびこ25周年記念山行	リーダー	大平	グレード	2B
山域	阿武隈山地	地形図	1/25000 堅破山、高萩		
目的	山岳霊場の堅破山と好展望の土岳に登り、紅葉の花貫溪谷を散策する				
費用	約4,000円	交通機関	JR、レンタカー		
行程	我孫子駅 5:43→水戸駅 6:58/7:03→日立駅 7:34 (レンタカー借用) 8:10→二の鳥居 8:55/9:05→太刀割石 9:55/10:05→堅破山(658m)10:20/30→二の鳥居 11:05/11:10→花貫駐車場 11:40/50→花貫溪谷⇒小滝沢登山口 12:15 (昼食) 12:40⇒土岳(599m) 13:45/14:00⇒小滝沢登山口 15:00/10⇒花貫駐車場 15:30/35→日立駅 16:20 (反省会) 17:54→勝田駅 18:24/32→我孫子駅 20:05 歩行時間 4:05 行動時間 約 5:25				
ルート状況	○二山共バスが通わない奥深い山域ですが、茨城県自然百選で豊かな自然が残っています。 ○堅割山(たつわれやま)は県道60号線からの黒川林道が途中からダート。特に下山後花貫溪谷への道は雑草をかき分ける狭い道で車底を擦る程の悪路でした。 ○堅割山の登山道は傾斜平易で脚力弱い子供連れでも歩けます。 ○花貫溪谷は6日から紅葉まつりで駐車場は満席状態で多くの行楽客で賑わっていました。 ○土岳の登山道は一本道で迷う心配はありませんが傾斜がきつい登りです。				
参加者	L大平 SL森岡 SL本田 SL外崎 SL矢野貞 秋山 佐藤清 小島徹 大賀 石塚(会計) 中村 渡辺清 高橋芳 飯塚 吉川 田嶋(写真) 川村(記録) 新谷 桐生 高橋富男5、女15				
メモ	○全員がときわ路パスを使用し、日立駅前からレンタカー4台に5名ずつ乗車したので一人4,000円程度の負担ですみました。 ○堅破山は関東百名山で山岳霊場にふさわしい雰囲気があり、山名由来の太刀割石始め、多くの巨岩が現れて行程も楽しめます。 ○花貫溪谷は茨城県四大溪谷の一つで紅葉の名所。最盛期には少し早かったのですが、溪谷沿いの紅葉を楽しみながら土岳の登山口まで往復歩きました。 ○土岳は急傾斜の露岩帯をジグザグに登る露岩帯の直登が続き結構きつかったです。頂上は芝生で広く展望台からは四囲の展望を楽しめます。 ○コロナ禍が落ち着いたので、久しぶりに日立駅前で行反省会を行いました。				



太刀割石の前で





太刀割石



花貫溪谷、汐見滝吊り橋



急な階段



土岳山頂にて



花貫溪谷、汐見滝吊り橋より滝を望む



もくもくと急登を登り土岳へ



定例山行報告	男体山～ 白木山～高崎山 (653) (616.2) (594.3)		リーダー：矢野貞 グレード：2B
月日	令和3年11月10日(水曜日)日帰り		
山域	茨城県	地形図	1/25000 大中宿
目的	25周年を祝い記念山行を楽しむ		
費用	3000円	交通機関	自家用車2台
行程	我孫子 5:40→常陸太田道の駅→持方集落駐車場 8:15/30⇒蜂に刺された 9:00/15⇒ 男体山 9:30/45⇒分岐 11:05⇒白木山登山口 11:50/12:10 (昼食) ⇒白木山 12:45⇒ 恋人峠 13:00⇒高崎山 13:53/14:05⇒駐車場 14:40→那珂インター→我孫子 18:00 (行動時間6時間16分 歩行時間5時間15分)		
ル ー ト 状 況	持方駐車場にはトイレがある。 男体山、白木山への標識はあるが、高崎山からの下山には標識は無い。 男体山へのルートで沢を渡り5分程登ってあたりでスズメバチがいた。2人刺された。 白木山へは一旦道路に下山。登山口から30mほど急登、杉林を少し行くと急登で太ロープ が頂上まで張られている。頂上付近は岩場。 高崎山は道路を横切り、はっきりしない登山道を登る		
参 加 者	矢野貞 L 大島 SL 千葉 (写真) 高橋英 田村 (会計) 大山 本田 中村育 佐藤健 石塚 (記録) 秋山 大賀 男4+女8=12名		
メ モ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下見の時と同じ場所でスズメバチに2名刺されたが、Oさんが携帯していたポイズンリムーバーですぐに処置した。最初に処置した人は翌日には腫れが引いたとの事。もう一名は刺されてから10分程経過してしまっただが、腫れは5日で引いたとの事。下見の時よりも治りが早い様である。</li> <li>・男体山の周遊は紅葉が綺麗だった。ずっと綺麗の感嘆の歓声が上がっていた。</li> <li>・1Aで募集したが、白木山の登りでは皆からこの登りは1Aか?と何度もため息が聞こえた。</li> </ul>		



白木山山頂



男体山紅葉の径





男体山頂上



晩秋の雑木林



白木山へ急登に続く急登



ランチタイム



高崎山頂上



定例山行	花園山奥の院峰・栄蔵室～花園山・和尚山			リーダー:武内	
25周年記念山行	(693m)	(881.6m)	(798m)	(804m)	グレード:1B
月日	令和3年11月12日(金)～13日(土) テント泊				
山城	北茨城	地形図	1/25000 磐城片貝・川部		
目的	25周年記念山行 茨城県の山を歩く 紅葉観賞				
費用	10,000円	交通機関	①JR、レンタカー ②自家用車		
行程	1日目	<p>(レンタカー) 我孫子駅 6:26→日立 8:31(レンタカー借入)→日立北IC→北茨城IC→花園神社駐車場 10:15</p> <p>(自家用車) 我孫子駅 7:30→北茨城IC→花園神社駐車場 10:00/10:15 (レンタカー組と合流)</p> <p>花園神社駐車場 10:40→七ツ滝入り口 11:00→奥の院峰 11:25/11:50→柳沢林道 12:30→七ツ滝入り口→花園神社駐車場 12:55→花園オートキャンプ場 13:00(受付・テント設営)/14:20→花園溪谷紅葉観賞→花園オートキャンプ場 15:10 &lt;歩行時間(奥の院峰)2時間15分&gt;</p>			
	2日目	<p>花園オートキャンプ場 7:20→北登山口 7:40→作業小屋 8:15/8:20→栄蔵室展望台 8:50/9:00→栄蔵室 9:05/9:10→花園山分岐 9:35→花園山 10:05/10:25→花園山分岐 10:55/11:00→南登山口 11:20→北登山口 11:22→和尚山登山口 11:40→和尚山 12:05/12:30→和尚山登山口 12:50 (解散)</p> <p>(レンタカー) 和尚山登山口→日立北IC→日立駅 (レンタカー返却・反省会) /日立駅 16:11→勝田駅(乗換) 16:48→我孫子駅 18:34</p> <p>(自家用車) 和尚山登山口→北茨城IC→我孫子 16:20</p> <p>&lt;歩行時間(栄蔵室～花園山)3時間40分、(和尚山)1時間10分&gt;</p>			
ルート状況	<p>①花園山奥の院峰は短いながらも急登。むき出しの木の根が良い手がかりとなり登りやすい。</p> <p>②栄蔵室、花園山へは小川の流れを何度となく横切る。丸太の橋は朽ちかけている物も多く石伝いの徒渉も多いが川は浅く危険はない。</p> <p>③和尚山の登山路は快適だが頂上直下の急登にあえぐ。</p>				
参加者	<p>武内(CL)、白崎(SL・食担・運転)、太平、北田(運転)、郷田(会計)、細谷(運転)、矢野朝、外崎(食担・やまなみ)、新谷(旗)、小林安(会計)、布能(食担)</p> <p>男7名、女4名、合計11名</p>				
メモ	<p>①我孫子から自家用車1台、日立駅からレンタカー2台に分乗して、奥の院峰登山口の花園神社駐車場で合流した。奥の院峰は岩山、七ツ滝から厳しい傾斜の石段に始まり登りつめると木の根道となる。雨で濡れていれば難渋するだろうが今日は乾いているので適当な手掛かりとなり、傾斜のわりには登りやすい。奥の院、月山、男体山、女体山にはそれぞれ小さな祠がある。下山路もそれなりに急だが、ロープの助けを借りながら林道に下りた。</p> <p>②キャンプ場にチェックインし、テント設営後、花園溪谷の紅葉狩りに出発。溪流沿いに駐車場はないので、車窓から所々に残る紅葉を楽しんだ。茨城県で人気のある4つの溪谷の1つであるが、時期が多少遅かったこともありそれほどの感激はなかった。</p> <p>③白崎さんの用意した焚き火セットの前で25周年を祝って乾杯した。吊るし鍋で作った芋煮は大好評だったし、飲みながら焚き火を囲んでの懇談は楽しく大いに盛り上がった。</p> <p>④コロナが完全に収まっているとはいえない状況下、密を避けるためソロテント泊としたが、11月の半ばともなれば、夜間はかなり冷え込みソロテントはやはり寒かった。</p> <p>⑤2日目、早起きしてテントを撤収し、北登山口から栄蔵室への登山開始。落ち葉の道を何回か徒渉を繰り返した後、杉林を緩やかに登って行くと作業小屋のある広場に出た。ここから暫く林道を歩き、栄蔵室山頂近道の登山路に入って登ると展望台がある。富士山が見えるとの案内板に従い目を凝らすと、霞んではいるが確かに真っ白な山を確認できた。</p> <p>⑥茨城県最高峰の表示がある栄蔵室山頂は林に囲まれ展望はない。頂上から笹原の登山道を下り階段を過ぎると再び林道歩きとなり、分岐で花園山方面への笹原を辿る。落葉して明るい林の中を何回かの徒渉を繰り返しながら下って行き、多少急な斜面を登って明るい尾根に出ると花園山山頂は近い。花園山山頂は木々に囲まれ狭く展望はない。</p> <p>⑦分岐に戻り、30分ほどで南登山口、更に舗装された林道を歩いて北登山口に戻った。</p>				

- ⑧和尚山登山口前のスペースに駐車し、ブナ林の中の良く踏まれた登山道を緩やかに登り、道標に導かれて急登すると頂上に着く。広々とした草原の山頂には、和尚さんが刻まれた小さな石の祠があった。暖かい日差しの下でゆったりと昼食を取り、山行を締めくくった。
- ⑨登山口に戻って解散。自家用車組とレンタカー組に分かれて帰路についた。



落ち葉を踏みながら花園山へ向かう



いも煮の準備



すっかり葉の落ちたブナ林を登る (和尚山)





茨城県最高峰 栄蔵室山頂



花園山奥の院峰へは木の根っこに  
掴まりながらの急登



花園山奥の院峰山頂



和尚山山頂



25周年記念山行報告		加波山～足尾山～きのこ山 (709m) (628m) (528m)		L大畠 SL田村 グレード: 2A
月 日	令和3年11月13日(土) 日帰り			
山 域	筑波	地形図	1/25000 真壁 加波山	
目 的	25周年を祝い記念山行を楽しむ			
費 用	2,000円	交通機関	マイカー4台	
行 程	我孫子駅(北口公園前) 5:40→加波山3合目駐車場 7:15/30⇒5合目 8:00⇒7合目山椒魚谷 8:20⇒加波山神社 8:45/50⇒加波山 9:10⇒旗立石 9:25⇒「自由の櫓」碑 9:50/10:00⇒⇒風車 10:05⇒一本杉峠 10:25⇒足尾山山頂 11:15/45⇒きのこ山 12:40⇒パラグライダー離陸上 12:45/55⇒つぼろ台展望台 13:20/25⇒みかげスポーツ公園駐車場 14:00/45(解散) 歩行時間 5時間 20分 行動時間 6時間 30分			
ル ー ト 状 況	<ul style="list-style-type: none"> <li>*加波山3合目駐車場に5, 6台駐車できる。下山口のみかげスポーツ公園駐車場は広い。</li> <li>*3合目からの親宮路は急登の舗装路、5合目で登山道に入る。</li> <li>*加波山神社親宮から先は社や祠が次々に現れる禅定道。全国的に珍しいきせる神社がある。</li> <li>*加波山から足尾山までの登山道は舗装路の北筑波稜線林道に何度も寸断されている。寸断された林道から登山道に入る標識はあまりない。事前調べが必要。</li> <li>*足尾神社下からきのこ山までは約40分の林道歩き。</li> <li>*林道からきのこ山への標識は「休憩所」になっている。</li> </ul>			
参 加 者	CL大畠(車) SL田村(1班SL) 矢野貞(1班L車) 本田(2班L)中村育(2班SL車) 村越(車) 石塚 田嶋(会計) 蟹江 松下 深草 一氏 吉川(記録) 小島(カメラ) 北角(旗、やまなみ) 大賀 合計 16名			
メ モ	<ul style="list-style-type: none"> <li>*当初、公共交通機関利用の山行だったがバスのダイヤ改正や乗り継ぎに時間的ロスがありマイカー4台の山行にした。加波山3合目駐車場に2台、下山口のみかげスポーツ公園駐車場に2台駐車。2班に分け健脚組の1班は下山口に車を置きに行った後、30分遅れで出発。「自由の櫓」碑で合流。</li> <li>*加波山から足尾山までの登山道には明治初期の自由民権運動の一つである、加波山事件に由来する、「旗立石」、「自由の櫓」碑が建っている。その時代の若者に思いを馳せる。</li> <li>*足尾山山頂で昼食。広々として足尾神社が鎮座する。風もない真っ青な空の下、遠く日光連山や目の前の筑波山など最高の眺望を楽しんだ。「きのこ山」できのこ汁の予定だったが感染予防の対応から即席味噌汁に変更。皆で、足尾山で即席きのこ汁を楽しんだ。</li> <li>*足尾神社下、きのこ山下の林道にハングライダーの離陸場があり、大空に次々と飛び立つのが見られた。気持ち良さそうだった。</li> <li>*きのこ山から下山途中、右手100mほど巨岩が連なった奥に「つぼろ台」がある。今まで歩いて来た加波山～足尾山が見渡せ、感慨深い。</li> <li>*一日中青空の下、陽に輝く紅葉を愛でながら下山。爽やかな秋の一日を楽しんだ。</li> </ul>			



加波山と風車





きのこ山下、ハンググライダー飛び立つ



加波山神社の天狗

足尾山山頂にて



楽しい昼食

定例山行計画				上山湯沢峡～竈岩山～竈岩		L:矢野貞 G: 1C	
山行日		令和3年11月23日(火曜日)日帰り					
山域		茨城県	地形図	1/25000 大中宿			
山行目的		25周年を祝い記念山行を楽しむ					
交通機関		自家用車 1台	費用	約2500円	日の出日の入り	6:25, 16:27	
行程		我孫子 5:30→常陸大宮道の駅→つつじが丘駐車場 7:45/7:52⇒佐中登山口 8:15⇒不動の滝⇒国体コース⇒釜沢越 9:52⇒竈岩 10:17/33⇒竈岩展望台 11:35⇒竈岩 11:40/50⇒展望台東屋 11:50/12:10⇒駐車場 12:47/13:15→常陸大宮道の駅→我孫子 16:40 (行動時間4時間55分 歩行時間3時間55分)					
ルート状況		つつじが丘駐車場にはトイレがある。 国体コースは急登である。 釜沢越からは沢沿い、沢を上り、竈岩山の取りつきに着く。 竈岩山から展望台へは鎖、ロープを頼りにしなければ歩けないほど急俊である。 茨城のキレットは15Mほどの直立した岩場、真ん中にある木をどうまたぐのかがポイント					
参加者		矢野L 千葉SL 小林安(写真) 田村(会計) 佐藤健 男1+女4=5名					
メモ		<ul style="list-style-type: none"> <li>・もみじの紅葉がきれいだった。</li> <li>・雨の翌日だったので沢の水が多かった。濡れた落ち葉で滑りやすい所があった。</li> <li>・沢あり岩場あり、もみじ谷言える紅葉が見られたりと変化に飛んだ山であった。</li> </ul>					



竈岩山頂上



奇岩竈岩





紅葉に感嘆！



籠岩山遠望



不動の滝



籠岩キレット

## 令和3年度 運営委員会(第9回) 議事録

令和3年11月16日(火)

### 1. 行事予定 (令和3年12月～令和4年2月)

巻末参照

### 2. 各部より

#### 《会長》

- \* コロナ自粛も解除になり、25周年記念山行が盛んに行われています。会友も参加しやすくてとても良い企画だったと思います。25周年記念イベント係では12/6にリハーサルを予定しています。講演をお願いしている樋口先生には「日本の山から南極へ」をお話しいただきます。また、記念カレンダーの写真が大分集まっていますが、送っていない方は千葉さんに送ってください。

#### 《副会長》

- \* ラニーニャ現象の影響で今年の日本は厳冬になる予報です。風邪をひかないようにして下さい。

#### 《総務部》

- \* 来年度の新人募集を我孫子市、柏市の広報に掲載を申し込む時期です。我孫子市は大島さん、柏市は小林安代さんをお願いしました。ホームページで申し込める。入会説明会は2月19日(土)を予定 会場は未定

#### 《会計部》

- \* 総会資料作成の為、1月末までに経費の請求、各部の予算案を申し出て下さい。

#### 《装備部》

- \* 特になし

#### 《会報部》

- \* 特になし

#### 《県連》

- \* 理事会の結果報告(メールで資料を配信) 県連担当(深草さん)より先にメールで配信の添付資料の内容説明があった。
- \* 県連からのアンケート…入会者の入会動機アンケートの件、当会は10/29に2020年度入会者の動機結果を提出している。
- \* 12月末までに永年会員表彰の申請をします。当会対象は箕輪さん、千葉さんです。
- \* 毎年この時期に県連に会員数を報告しています。現時点では55名ですが2名減になるかもしれません。来年度に支払いする為、会員数の申告との差が出てしまいます。
- \* 県連のカレンダーが16部届いています。12月の集会に代金と引き換えでお渡しします。

### 3. その他

- \* 山行規定修正に関する協議(2)

①前回協議の8条 会員外参加に関し、3項を追加し会員以外の者が参加する会山行の実施については別途定める「公募登山実施マニュアル」に従うものとする修正案が基本合意となり、マニュアルの作成を進めている。

②3条 自己責任に関する修正動議協議

添付資料: ①「登山の法的責任と事故発生時の対応」②山行規定の修正動議添付資料の白崎さんの修正案について質問及び意見が数名からあった。

「自己責任」表記は変更する方向で検討も次回運営委員会までに各位の意見集約目標に進める。



12月定例会 司会	蟹江さん	やまたん原稿 締切り	12月号	11月25日(木) 吉川
			1月号	12月25日(土) 吉川

外崎、高橋芳、中村(八)、武内、大畠、千葉、桐生、矢野貞、中村育、齊田、郷田、本田、村越、大山、新谷、室崎、大平、北田、藤家、小林隆、深草、小林安、佐藤、森岡、白崎、田嶋、土田、松下 (運営委員28名)

## 26期 第9回山行部会議事録

2021/11/16(火) 20:00 ~20:50

### 1. 山行部より

25周年記念山行は概ね天気恵まれて、11山行が予定通りに実施されました。参加者は約120名を数え、いずれも楽しかったとの報告をうけており、25周年にふさわしい企画になっています。引き続き5件の山行で70名以上の参加が見込まれますので、大いに盛り上がってください。

さて、今年度も残り少なくなり、来年度に向けて新たな山行計画を立てる時期になりました。この2年間はコロナ禍で多くの山行中止を余儀なくされましたが、来年こそ活発な山行をしたいので、たくさん希望山行提出をお願いします。

北田(山行部長)

### 2. 山行計画(12月~1月)

巻末参照

### 3. 教育研修

#### 【机上研修】

日程	対象者	研修場所	研修内容	担当講師	資料等
12/7(火)	会員	定例会	10 Tips for enjoying photography	白崎	Pdf
12/7(火)	新人	定例会	事故発生時の緊急連絡の仕方	佐藤	
1/5(水)	会員	定例会	植物を楽しむ	小野	
1/5(水)	新人	定例会	山小屋とテント生活の基本	齊田	

#### 【実技研修】

日程	山名	対象者	研修内容	担当講師
12月	仏果山	参加者	陽だまり山行【2月に延期】	矢野貞
12月	鎌倉アルプス	参加者	歴史を探る【12月に実施】	高橋芳

#### 4. 山行報告

山名	参加者数		山行 No.	やまなみ	カメラ	ヒヤリハット	特記事項
	会員	一般					
生瀬富士～月居山	12		1183	矢野裕	小島徹	あり（落石）	2月の定例会で報告
愛宕山～難台山～吾国山	9		1184	大賀	藤家	なし	なし
横尾山・瑞牆山	5		1185	矢野朝	土田	なし	なし
三鉢室山～妙見山～前室山	10		1186	大畠	矢野貞	なし	なし
八十里越え	7		1187	白崎	白崎・千葉・小林安・布能	なし	雨予報でテン泊地をブナ沢に変更。翌日は、エスケープルートの五味沢林道を下った。グレードを2Bから3Cに変更。
筑波山	3	1	1188	郷田	小山	なし	なし
堅破山～土岳	18	2	1189	大平	田嶋	なし	なし
白木山～高崎山	12		1190	高橋秀・大山	千葉	2名がスズメバチに刺され、1名が4mほど滑落(ケガはなし)。	グレードを1Aから2Bに変更。
花園山奥の院・和尚山、栄蔵室～花園山	11		1191	外崎	武内・白崎	なし	グレードを1Aから1Dに変更。
加波山～丸山～足尾山～きのこ山	16		1192	北角	小島徹	なし	なし

#### 5. 来期の希望山行について

- ・「2022年度山行希望調査について」の確認。やまたん12月号に掲載し、定例会で記入済み票を回収することに決定。

**※別紙(最終ページ)「希望調査票」にご記入の上、12月7日(火)定例会にご持参ください。**

#### 6. 新リーダーの選考・推薦について

- ・リーダー候補として5名の名前があがった。次回、3名以上の推薦で内定とすることにした。

#### 7. その他

- ・追加のテント購入もしくは冬用フライの購入に関しては次回持ち越し。

(参加者)

外崎 高橋芳 大畠 武内 本田 矢野裕 中村育 齊田 新谷 村越 郷田 石塚 大平 北田 藤家 小島洋  
 小林隆 深草 小林安 蟹江 田嶋 佐藤 森岡 白崎 小島徹 秋山 小野 松下 矢野朝 土田 千葉  
 (欠席) 北川 桐生 矢野貞 室崎



## 岳人あびこフェイスブックページのご案内（試験運用中）

岳人あびこの会員相互の情報交流を目的に、フェイスブック内に会員限定のプライベートページ（会員以外には非公開）を作成し、試験運用を開始しています。登山に関連した情報が日々アップされるようになっていきますので、よろしければご参加ください。（管理人代理／白崎）

### 【参加方法】

フェイスブックにて「岳人あびこ」と検索するか、下記アドレスにアクセスし、参加を申請してください（フェイスブックでの登録が必要）。

<https://www.facebook.com/groups/gakujinabiko>

※不明なことがあれば、白崎までご連絡ください。

## 「写真展」写真募集についてのお願い

25周年イベント担当

写真展&カレンダー作成にご協力ありがとうございます。

11/24 現在 26名の会員から88点の応募をいただいています。

### 12/7にカレンダーに掲載する写真の第1回選考を行います。

締め切りは12/20ですので、12/7以降応募の写真も選考対象になりますが、選考委員、カレンダー担当の負担を軽減するためにも、なるべく**12/6までに応募写真をお送りください。**

写真を送っていただいた際には担当より確認のメールをお送りしています。

もし、応募したはずなのに何の連絡もない、共有アルバムを見ても応募した写真が掲載されていない、などの問題がありましたら、千葉までご連絡をお願いいたします。

ご応募いただいた写真はすべて講演会当日（2022/1/10）に会場のスクリーンで披露いたします。個人山行でも過去の山行の写真でもOKです。

今のところ、ご応募いただいているのは会員の方からのみです。会友の方もぜひトライしてください。

**応募先メールアドレス 千葉 : marari4223@gmail.com**

共有アルバムでこれまでの応募写真が見られます。閲覧して、応募の参考にしてください。

Google photo 共有アルバム「岳人あびこ 25周年 写真募集」

リンク : <https://photos.app.goo.gl/RbCktxKbtMamEioH8>

## 1. 山行計画（12月～1月）

日程	分	山名	山城	L(企画者)	G	備考(目的)
12/4(土)	記念	御嶽山～雨引山～燕山～加波山	茨城	本田	2 A	茨城の山を歩こう(記念山行 No.14)
12/11(土)	記念	小町山～朝日峠 展望公園～雪入山～黒文字平	茨城	土田	2 A	茨城の山を歩こう(記念山行 No.15)
12/18(土)	定	鎌倉アルプス	鎌倉周辺	高橋芳(飯塚)	1 A	鎌倉の社寺で1年の納を行う 年の暮れをゆっくりと過ごし来年の健康と幸を祈る
12/18(土)	定	高水山～棒の折山	奥多摩	小島徹	2 A	奥多摩から奥武蔵への縦走【募集済み】
12	定	四阿山	菅平周辺	北田(細谷)	2 A	ヨーロッパアルプスへ行った気分になる【来年に延期】
12	定	仏果山	丹沢	矢野貞	1 A	飯塚さん希望【2月に延期】
12	定	霧訪山	信州	武内	2 B	クリスマス山行 北アルプス大展望(テント泊)【密になるため中止】
1/22(土) 予定	定	沼津アルプス	伊豆	小島徹	2 A	沼津市街の南に連なる小山を越える
1/29(土)	定	房総ロングハイク	房総	小島洋		県連イベント

## 2.. 行事予定（令和3年12月～令和4年2月）

	月	日	行 事	場 所	備 考
当会	12月	7(火)	定例集会	我孫子北近隣センター 並木本館	19:00～20:50
		14(火)	運営委員会・山行部会議	我孫子北近隣センター 並木本館	19:00～20:50
	1月	5(水)	定例集会	アビスタ	19:00～20:50
		10(月)	25周年記念 イベント	市民プラザ	詳細別途
		18(火)	運営委員会・山行部会議	市民プラザ	19:00～20:50
	2月	1(火)	定例集会	我孫子北近隣センター 並木本館	19:00～20:50
		20(日)	拡大運営委員会	市民プラザ	18:00～20:50
県連	12月	16(木)	理事会	船橋西部公民館	

※我孫子北近隣センター並木本館での集会には「スリッパ」を持参して下さい。



## 2022 年度山行希望調査について

2022 年度（令和 4.3～令和 5.2）の岳人あびこ年間山行計画策定に当たり、希望表の記入・提出をお願いいたします。各会員は、下記用紙に登りたい山、実施してほしい山行等をご記入の上、山行部長宛てに提出してください。

現リーダーの方は、自ら企画分を 1 件+a（合わせて 2 件程度まで）をご記入下さい。

リーダー以外の会員の方は、少なくとも 1 件のご提出をお願いします。（複数ある方は、リーダーに相談して下さい。）企画から参加か、提案のみか、を明記して下さい。

各会員のご意見・ご要望をもとに、来年度山行計画を策定したいと思いますので、出来るだけ多くのご意見・ご提案をよろしくお願いします。

**（提出期限：12 月 7 日（火） 12 月定例集会時、集会不参加者等はメールで北田あて）**

### 「記入例」

NO	1	提 案 者	〇〇 〇〇
山 名	富士山	山 域	富士周辺
希望時期	7 月（上・中・下旬）	山行形式	小屋泊 1-2 泊
目 的	世界遺産に登る（短めに）		
備考（注）	<u>（参考となる事項を記述）</u> 山行の一番の見所、ルート概要、 下山後（温泉等）、経費、日程等		

NO		提 案 者	
山 名		山 域	
希望時期		山行形式	
目 的			
備考（注）			

NO		提 案 者	
山 名		山 域	
希望時期		山行形式	
目 的			
備考（注）			